

ベルギーニュース

小便小僧お色直し？

ブリュッセルの観光スポット、小便小僧の頭と足が黄色に塗られていた。ブリュッセル市の文化遺産担当局は、犯人はこの仕事を急いでやったのだろう、犯行のメッセージも残っていなかったと語った。いずれにしてもこの観光スポットは、テレビカメラで監視されているので、チェックすれば犯人が見つかる。ブリュッセル独立のシンボルとなっている小便小僧は、染料を落とし、ニスを塗って保護し、再び被害に遭ってもペンキで汚れがひどくならないようにする。



フランダース人ブリュッセルを散策

フランダース政府は、2018年までに今の職場が運河を越えたTour&Taxi近辺に引っ越す2,600人の職員に対し、職場近辺散策として1時間半のプロムナードを無料で企画している。引っ越し先である1.5km離れた地区は危険だとするフランダース人が、近辺を実際に見て回り様子を探ろうというもの。15種の散策コースが企画され、現在までに24回実施された。企画は発表されたらすぐに満員となっている。



エラボ

ベルギーをはじめとする西欧の20人余りの医者が、アフリカ西海岸で発生しているエボラ出血熱撲滅のため、現地に医療設備を送った。アメリカ国際開発庁（USAID）と欧州連合は2億ユーロを支出したが、ウイルス学者のMarc Van Raust医師は、「もっと医療人員が必要だ。我々は出発の用意ができていたが、航空券を購入できない。この手の援助は政治に絡んだ支出である」と述べた。ベルギー外務省は、B-Fast（海外支援団体）は、今回の医療に対応できる力を持っていないと語った。



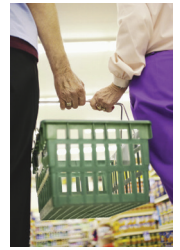
2年後に罰金

2012年8月までは、個人情報保護に基づいて、オランダで駐車禁止違反をしたベルギーの車は、その後追跡を受けなかった。しかし、2013年半ば、二国間で協定が結ばれ、道路法違反があった場合には、双方が情報を提供することになった。そのため、これまで罰金逃れをしていた違反にも、罰金の支払い命令が来ることになった。これは、ベルギーで違反をしたオランダ人に対しても同じ条件となる。



スーパー・デレーズ

スーパー・デレーズは会社建て直しに向けて、解雇、閉店、労働条件変更など、労働者にとって厳しい条件を決定した。会社は2,500人を解雇して、14店舗を閉店するという。残る従業員にも1日15分の有給休憩時間がなくなり、週36時間から38.5時間の労働時間へと変更する。また、ボーナスや永年勤続者向けの休暇も制限される。商品を陳列するのは閉店前など、労働者の質の改善も狙いだ。労働組合は、2,500人解雇してサービスの向上を考えるデレーズの狙いは理解しがたいと見解を述べた。



速度違反取締り強化

警察によると、10月10日（金）朝6時から24時間のスピード違反の取り締まりを行うという。すでに2014年4月17日、18日に行ったスピード違反の取締り時には、4万台の車が対象となった。5万カ所以上のチェックポイントが提示されたが、その中から新しい場所で取り締まりを行うという。

中流階級いなくなる

ルーバン大学のM.ゴース教授やユトレヒト大、LSE（ロンドン・スクールオブエコノミクス）の教授によると、1993年から2010年の間に中流階級の人口が12%も減少したという。反対に上流階級は9%増加し、労働者階級は3%減少した。この現象はヨーロッパに見られ、特にベルギーとアイルランドで顕著に現れた。技術の向上で生産が自動化され、労働者階級の就職に影響が出るが、掃除人、子どもの世話係、レストランの従業員などの仕事には影響が少ない。

ローラン王子拒否

アルベール前王の隠し子であるかもしれないというデルフィンヌ・ポエルさんの父親探しのため、彼女は王室にDNA検査を依頼したが、王には拒否されていた。今回、息子のローラン王子にも依頼をしたが、やはりデルフィンヌさんの父親探しのためのDNA検査を拒否したという。王室は、私的事項の件についてはコメントを出さないと意見を述べた。デルフィンヌさんの要望は、裁判所で協議されることになる。

不景気続く

過去5年間に自営業者の収入が7.5%も下がったとSNI（自営労働者組合）が発表した。2013年の自営業者の平均収入は20,528ユーロで、バカンスもボーナスもなく、月給1,710ユーロだったことになる。この現象は、経済状況の悪さだけでなく、企業に対する政策の欠如にもよるといえる。農業では収入が21%減少し、漁業、工業ではそれぞれ8%、商業では6.5%、自由業では9.5%、サービス業では7%それぞれ減少した。



ベルギー生活「お助け帳」

「プチポワ」と「お助け帳」の編集で走り回っている中、仲間のスタッフが病気になったり、日本へ急遽帰国のスタッフがいたり、トラブル処理に追われたりと、プチポワは目まぐるしい夏を迎えました。

という訳で、「お助け帳」の編集がかなり遅れています。無理をしてもまた病気にならないよう、ゆっくり仕事を進めていきますので、もう少しご辛抱をお願いします。

プチポワ代表 神野陽子



編集後記

カンヌ映画祭で話題になった「2つ目の窓 (Still The Water)」が10月29日からベルギーで公開されるそうです。

監督・脚本：河瀬直美

出演：村上虹郎、吉永淳、杉本哲太、松田美由紀

渡辺真起子、村上淳、榊英雄、常田富士男

www.futatsume-no-mado.com

時間のある方は、日本映画を鑑賞してくださいね。詳しい情報は、プチポワのウェブサイトに掲載します。

神野陽子 Chokito 伊藤知子

Joji MOREAU 玲央